

活動内容

〈 題 〉 親子でいっしょに学ぼう

学級名 盛岡市立河北小学校PTA

学級担当者 細川 義雄

1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- ・ 構成員 盛岡市立河北小学校保護者
- ・ 学級の運営組織 盛岡市立河北小学校PTA
- ・ 学習のねらい・重点 「命のこと」、「SNSの危険」など、身近な課題を親子で学ぶことを通して、これからの社会を生きる子どもたちの健全育成をはかる。

2 学習計画と活動の状況

回	日時	講話題	講師（職・氏名）	参加人数
1	10月16日 （水）	AED講習会	盛岡市立河北小学校 養護教諭 小森 幸代	48名
	14:45～ 15:50	内容 「命を守る」講話のあと、AEDの使い方を含めた救急救命講習会を親子で行った。	感想など ・ AEDの体験が少し不安でした。はじめてやるし、やり方がわからなかったのですが、お母さんたちが手本をみせてくれたので、わたしも意外と簡単に使うことができました。もし人が倒れていたら、わたしもできることをしたいです。（児童の感想より）	
2	日時	講話題	講師（職・氏名）	参加人数
	11月18日 （月）	ネットリテラシー講座	岩手県立生涯学習推進センター 社会教育主事 佐々木 学 氏	50名
	14:30～ 15:20	内容 ネットリテラシー、ネット依存等についての講話をいただき、親子で家庭のSNS利用の現状やルールを振り返った。	感想など ・ インターネットのメリットやデメリット、年齢に規制があることなどが分かってよかった。これからは使う時、使わないときのバランスをとっていききたいし、親と相談しながら使っていきたいと思いました。（児童の感想より）	

3 成果及び今後の課題

(1) 成果・活動において工夫したこと など

- ・ 日頃から、各家庭で子どもたちへ指導することの必要性を感じていた「いざとなったときのAEDの使い方」と「ネットリテラシー」について、親子で一緒に学ぶことができたことは大変有意義であった。

(2) 今後の課題

- ・ 本校では、家庭教育学級をPTA全体が学年PTAの単位で行っているのが現状であることから、企画や運営、組織の在り方について考えていきたい。

(3) その他、今後の「学びのつどい」の在り方に関すること など